

## 1 キャリア教育講演会を終えて

7月11日(木)、講師の新留<sup>にいどめ</sup> 英二<sup>えいじ</sup>先生をお招きして、キャリア教育講演会を実施しました。講演では働くことの意義や面接試験でのポイント、今から将来に向けて備えるべきことについて、貴重なアドバイスいただき、学んだことも多かったことと思います。

「学んだ証は変わることである」はずですが。将来はより納得のいく進路選択と決定ができるように、毎日を大切にしていきましょう。



## 2 ヤンボラって？

花火に夜市に海・・・夏は楽しみがいっぱい！ですが、今年の夏からちょっと新しいことにチャレンジしてみませんか？

6月末現在、「愛媛ヤングボランティアセンター（通称ヤンボラ）」には、合計 676 名の高校生がスタッフとして登録しています。愛媛県美術館南館内に設置されており、ここでは高校生自身が様々なボランティア活動を企画・実施しています。例えば、街で献血を呼びかけるボランティアや松山城での思い出づくりのお手伝いをする「シャッターボランティア」、ニンジニアスタジアム「柑太パーク」で子どもたちの活動のお手伝いをするボランティアなど、スタッフ登録をすれば誰でも参加可能です。ヤンボラ以外にも、えひめこどもの城でイベントや子どもたちの活動の補助をするボランティアや、アジア・アフリカの子どもたちに支援物資を送る荷造りボランティア（アジアキッズケア）など探せばいろいろあります！

現2年次生から、大学入試は大きく変わります。ボランティア活動のみならず、様々な活動にチャレンジすることが、自分の将来を切り開くことにもつながるかもしれません。質問等あれば、進路課 和田まで。

## 3 敵を知るにはまず己を知るべし！

6月29日（土）に進研模試を実施しました。各年次の受験希望者合計6名が、朝から集中して試験に取り組みました。模試はもちろん難しいのですが、受験を通して「自分の学力が今どのレベルにあるのか、全国の受験生と比べてどうなのか」だけでなく、試験時間の長さとそれに耐えられる体力と忍耐力など、普段の生活ではあまり意識していない必要な、「学力以外の面」の課題も見えてくるのです。

次の模試は、11月2日（土）です。時期が近づいてきたら担任の先生を通じて希望者を募ります。是非積極的にチャレンジしてください。



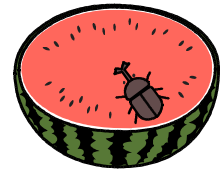
## 4 夏季休業中の補習について

今年も7月22日（月）から31日（水）に補習を行います。希望者対象の「超少数授業」でぐんぐん実力を伸ばせるはずですよ。夏休みはまとまった学習時間がとれる期間です。時間がなくて後回しにしていた単元や、もっと得意になって自分の武器にしたい分野などにじっくり取り組みましょう。補習が終わっても、17時までは学校で自習をすることができますので、疑問や質問があれば積極的に先生に聞きましょう。

## 5 「しごと塾」(就職相談会) について (1～3年)

- (1) 開催期間 2019年 7月22日（月）～ 8月30（金）
- (2) 開催時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00
- (3) 場 所 ハローワークプラザ松山  
松山市湊町3丁目4-6 銀天街ショッピングビル GET! 4階
- (4) 受付方法 ハローワークプラザ松山内の左奥のコーナーです。  
受付で「しごと塾に来ました。」と係の方に伝えてください。

- ① 仕事の業務内容を知りたい。
- ② 応募したい求人がなく、他の求人について知りたい。
- ③ 自分に向いている仕事分からない。
- ④ 求人票を閲覧したい。
- ⑤ 求人票の見方や仕事内容について知りたい。
- ⑥ 応募企業先の選択方法・情報収集の相談をしたい。
- ⑦ パソコンによる職業適性検査など。



※ 「しごと塾」は、愛媛新卒応援ハローワークが就職希望者・保護者の方を対象に実施する就職相談会です。上記のような不安や心配を抱えている人は、アドバイスをいただくといいですよ。

※ 卒業後就職を考えている人なら誰でも参加できます。

※ 事前の予約は不要ですので、気楽に参加できます。ただし、相談会は就職活動の一環ですので、きちんとした服装で参加してください。

愛媛新卒応援ハローワークの案内を参考に作成

## 6 就職までの流れ(再度のお知らせ)

6月号の進路通信で紹介させてもらいましたが、就職試験までの一般的な流れは次のとおりです。

- ① 7月中旬頃：保護者や担任とよく相談し、受験する企業を検討する。
  - ② 8月中旬頃：受験（応募）する企業を決定する。
  - ③ 受験先企業が決定後～受験日まで、面接練習を重ねる。
  - ④ 8月中：応募に必要な書類（履歴書）を完成する。
  - ⑤ 9月16日～：採用試験開始
- ※ 就職試験では、筆記試験はもちろんのこと、面接での受け答えや作文の内容が大切になってきます。普段から人との関わり合いを大切に、自分の考えを公平・公正な視点で述べたり、書いたりできるように、心がけましょう。
- ※ 更に詳しくは、6月号の「進路通信」や「進路の手引き」(25ページ)をよく読んで確認してください。

